



「まとめの時期」

副校長 赤阪 早苗

1年のうちで最も寒いとされる時期ですが、学校では子供たちの変わらず元気な姿が見られます。先日、高等部はさくら校舎での初めての作業販売会、小中学部は授業参観と、多くの保護者の皆様に御来校いただきありがとうございました。アンケートにてお答えいただいた貴重な御意見・御感想は、より良い学校づくりのために共有し、改善に努めます。今年度も残すところあと2ヶ月となりました。目標は達成できているか、できるようになったことは何か、子供たちと一緒に振り返ってまいります。

小学部より（小学部主任 佐藤 智子）

高学年 水泳学習

小学部高学年は12月から中野二中のプールを借りて、水泳学習を実施しています。「初めての場所」「ちょっと深いプール」に始まる前は、教員も子ども達も少し不安でドキドキしていましたが、いざプールに入ると、大きくて温かいプールに皆大喜び。1回目は少し怖がっていた子も、回を重ねるごとに笑顔で楽しんでいます。学校ではない場所でも力を十分発揮できる高学年の子ども達に成長を感じました。「初めての経験は大きなチャンス！」と思い、今後も子供たちと様々なことにチャレンジしていきたいです。



中学部より（1学年主任 空閑 充）

1年生 就業体験

1月22日(木)、29日(木)に、『社会福祉法人愛成会ふらっとなかの』において、施設見学と、簡単な作業体験をさせていただきました。

これまで、社会福祉施設を訪れたことがない生徒が多く、とても興味をもって見学をしていました。

また、小さなクリップにボンドでフェルト玉を接着する作業を体験させていただき、その製作したものを、お土産として1人1個ずついただきました。

施設の方へ「パンは何種類ありますか?」「野菜は何種類育てていますか?」などと質問をするなど、施設のことについて知りたいという気持ちが表れています。



高等部より（高等部主任 半田 利和）

作業製品等販売会

1月17日(土) 作業学習の1年間の成果を発表する販売会を実施しました。作業製品の販売、作業学習の体験、作業学習の紹介動画・展示等、各作業班が工夫して行いました。

さくら校舎に移転にして初めての販売会でしたが、卒業生や地域の方も来校され、販売会場の3階は、生徒たちの「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」等の声が響いていました。製品をお買い求めいただいた方からは「かわいい」「クオリティが高い」等という評価をいただきました。



しいの木分教室より（進路指導部主任 鈴木 拓）

就業体験・現場実習

1月20日(火)に障害者支援施設袖ヶ浦学園様を訪問し、小・中学部は就業体験、高等部は現場実習を行いました。高等部の生徒は、外部施設での作業に積極的に取り組む姿が見られました。小・中学部の児童・生徒は成人の方の入所施設を見学し、生活の場について説明を受けました。今回の体験は、卒業後の生活や働く場所を具体的に考える貴重な機会となりました。

